

## 令和7年度第47回共同分析研究会（開催結果）

主 催：（地独）北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所 北海道環境計量証明事業協議会  
開催協力：日環協・道支部 （一財）北海道環境科学技術センター

### ◇ 参加状況（関係者含む） ◇

	研究会	交流会
参加者 (事業所数 29)	51名	33名



### ○挨拶

（地独）北海道立総合研究機構  
エネルギー・環境・地質研究所  
所長 山越幸康 氏

令和7年11月28日（金）札幌サンプラザにおいて、標記の研究会及び交流会を開催しました。

環境測定分析者の技術力の向上と交流を目的とした本研究会は、今年で47回目となりました。

エネルギー・環境・地質研究所の山越所長挨拶のあと、環境保全部環境システムグループ三上様の研究事例紹介、その後、共同分析検討会を実施しました。



### ○研究事例紹介

「湖沼や地下水の水環境保全に関する研究事例」

エネルギー・環境・地質研究所 環境保全部  
水環境・気候変動グループ 主任主査 三上英敏 氏



### ○共同分析検討会

「模擬排水中の全窒素・亜硝酸性窒素・硝酸性窒素・アンモニア性窒素」

座長 環境保全部 部長 芥川智子 氏

・集計結果および質疑応答



### ○交流会（主催：北環協）

#### 《挨拶》

北海道環境計量証明事業協議会  
会長 高橋徹

